

この講座は、豊橋のシンボルロードである「くすの木通り」の魅力を多くの人にPRし、くすの木通りを守り育てる事を目的とした取り組みの一環です。

令和4年度は八町小学校及び豊橋市内の小学校の児童（小学4年生から6年生まで）と保護者の方を対象に、7/25,27に開催しました。この「かわら版」では、第1回目の様子をお届けします。

「くすの木通りについて知ろう！」

2022.7.25 & 27 17:00～19:00

講師 河邊 誠氏

平日の夕方という時間帯ながら、2日間で合計18名の方にお集まりいただきました。

当日は豊橋みどりの協会の河邊氏を講師に迎え、クスノキに関する実験をしたり、豊橋公園とくすの木通りの散策をし、クイズ形式で木を探すなど、児童及び保護者もくすの木や緑について、楽しく学ぶ事が出来ました。

① くすの木通りの歴史&街路樹のメリット



まずは、公園緑地課職員より、くすの木通りの歴史や街路樹のメリットについて説明がありました。くすの木通りは数々の賞を受賞している等、くすの木通りに関する豆知識を学びました。

② くすの木について学ぼう&現地散策！！

次は、豊橋みどりの協会の河邊氏にバトンタッチ。まずは、座学でクスノキについてスライドを使った分かりやすい説明がありました。その中には実際にクスノキの葉を嗅いだり、乾燥させた木をやすりで磨いて匂いを嗅いだりとクスノキのスツとする匂いを参加者が実際に体験したりしました。その後は現地散策！！両日とも晴れたため、講師手作りの樹木のクイズを解きながら、豊橋公園やくすの木通りを実際に歩いて周りました。講師の説明に聞きながら、両日とも子供達や保護者も楽しく和気あいあいと散策することが出来ました。



③ くすの木通りをより魅力的にするためには？



最後に、参加した皆さんで「くすの木通りをより魅力的にするためには？」というテーマでアイデアを出し合いました。「くすの木通りでイルミネーションを実施。」「ポイント制で落ち葉拾い」等のさまざまな意見が出されました。

今回はくすの木通りについて座学と現地散策で楽しく学ぶ事が出来ました。参加された方がより木やくすの木通りに興味を持ってもらい、今回の講座が自由研究の参考になったのであれば、幸いです。

次回は、実際にくすの木通りに花を植えて彩り豊かにする予定です。